

第2回 大洲市民文化会館建設検討委員会会議録【概要版】		日時	令和5年10月5日(木) 13:30~15:40
		場所	大洲市役所 3階第1会議室
出席者	委員13名 総務部長 事務局(3名) 設計者(2名) コンサル(1名) オンライン参加 設計者1名、コンサル2名		
傍聴人	3名		
報道関係者	1名		
議題	1 協議事項 (1) 基本設計の検討状況について 資料① 資料② (2) 前回のグループワークでの意見に対する対応について 資料① (3) グループワーク 資料③		
	2 その他 事務局より伝達事項 市民説明会について		
1 開会(事務局)			
2 協議事項 (1) 基本設計の検討状況について(事務局説明) 前回のグループワークでの意見に対する対応について(設計者説明)			
質疑応答			
委員	①スタジオや練習室での活動は外から見える仕様か。 ②映画館的な利用要望に対して、スクリーンを設置する計画となっているが、映画上映に対応できるのか。 ③(当初の設計から)ロビーが狭い印象であったが、更なる規模縮小に対して、(有効的な活用が見えてこない)中庭はどのように活用する考えか。 ④メインホールの舞台拡張として、前列を取り外す計画となっているが、どのような演目利用で拡張利用が想定されるのか。		
事務局	①ガラス張りで中の様子が見える仕様を考えている。見られたくない方の利用として、ブラインド等の設置も考えている。 ②メインホール、サブホールともに、映画鑑賞ができる仕様を考えている。 ③中庭のメリットを十分に引き出し、イベント時のたまり場として、うまく活用できる動線、配置を考えていきたい。 中庭の仕様については、管理面も考慮しながら、大洲らしさをポイントに整備していきたいと考えている。		
設計者	④舞台と同じレベルで平台を設置しフラットな面を作ることで奥行きが1.5倍程		

	<p>度広がるため、舞台上に多くの演奏者が乗る大規模な吹奏楽等に利用できる。脇花道も計画しており、舞台と客席が一体となった大洲らしいイベントが実施できるのではないかと考えている。</p>
委員	<p>②映写機かプロジェクターの設置とのことであるが、将来的に映写機を設置したいとなった場合に、設置できるスペースは設計されるのか。</p> <p>④中庭の部分であるが、(癒しの空間としてだけでなく)、ミニコンサートの利用ができたり、その他にも活用できたりする場であるといいと思うが、そうすると木が邪魔になるのではないかと考えている。</p> <p>駐車場にも木は植えられと思うのでいいバランスで整備していただきたい。映写機についてのみ回答をいただきたい。</p>
設計者	<p>②最近の映画館は映写機よりも高性能のプロジェクターを設置しているケースが一般的であると思うので、備品計画の中でプロジェクターの検討をしていくことになる。</p>
委員	<p>⑤屋外スペースについて、ベンチ等の設置箇所や設置数はどのような検討をされているのか。</p> <p>⑥古川の整備について、今後県との協議をとることであるが、文化会館の整備と並行して検討していくことは難しいということか。</p>
設計者	<p>⑤ベンチの設置箇所は、国道側の賑わい広場や福祉センター側を想定している。イベントや通行に支障とならないよう、適所に設置していく考えである。</p>
事務局	<p>⑥県とは本事業において排水の協議等を行っていく予定であるため、並行して古川の整備についても協議を行っていきたいと考えている。</p>
委員	<p>⑦スタジオ、楽屋等に鏡はどのくらい設置するのか。設置箇所、大きさはどの程度か。</p> <p>⑧(サブホールは)可動席の椅子にすることで、いろいろな活動に対応できるのでいいと思う。</p>
設計者	<p>⑦練習室は壁面に鏡を設置する計画である。また、サブホールにも鏡の設置を検討している。</p> <p>楽屋については、化粧台前に鏡を設置し、舞台に出る前のスペースにも全身鏡の設置を計画していく。</p>
事務局	<p>⑧サブホールは、ロールバック式の平土間使いができるホールを考えている。賑わい広場側のガラス壁面は開閉できる仕様を検討していることから、マルシェ等での利用の際には、賑わい広場とサブホールの一体利用や軒下等もうまく活用できればと考えている。</p>

	委員から、中庭をうまく活用してはというご意見をいただいたが、共有スペースも活動の場として活用できるよう検討をしていきたいと考えている。
委員	⑨舞台の高さはどの程度か。 ⑩吹奏楽やオーケストラであれば、舞台上では何人程度が演奏できるのか。
コンサル	⑨舞台の高さは、80cm～90cmの高さで決めていくことなると考えている。 ⑩拡張しない場合は、50人程度での演奏が可能である。舞台を拡張した場合は、4管編成の約80人程度での利用が可能となる。
委員	⑪緞帳が引割緞帳とのことであるが、箏曲等であれば上下に昇降できる本緞帳が一般的であると思うが、緞帳の仕様変更は難しいのか。
コンサル	⑪引割緞帳は左右に引く機能と上下に昇降できる機能があるため、そのような緞帳を入れていくという考えである。
委員	⑫現在の市民会館に設置されているような緞帳はつけないのか。
コンサル	⑫今回は、多目的に使い勝手のよい引割緞帳を計画しているものである。
委員	⑬防火水槽は設置しないのか。
事務局	⑬防火水槽は設置せず、消火栓で対応していきたいと考えている。防災対策については、総合福祉センターが避難所に指定されているが、本施設においてもスペースを有効に活用し、避難ができるよう対応していきたいと考えている。
委員	⑭屋外スペースには、大洲らしい水を使った庭園をという意見があるが、大きな池を整備すると癒しの空間にもなり、緊急の場合に防火水槽としての活用もできるのではないのか。
事務局	⑭大きな池は難しいかもしれないが、水を使った広場をテーマに大洲らしい外構整備を考えていきたい。
—休憩—	
(3) グループワーク <意見 別紙>	
3 その他 <特になし>	

議 長：事務局から何かないか。

◆市民説明会等について

→11月中には基本設計（案）を取りまとめ、1月下旬には市民説明会を開催し市民の皆様にご説明する予定としている。委員の皆様にもご案内をさせて頂くので参加をお願いします。

また、来年度は施設の管理運営等に対するご意見を頂きたいと考えているため、引き続きよろしくをお願いします。

4 閉 会（事務局）